

## English follows Japanese

### 創世記 26章 34-27章 40 二人の兄弟の物語

今日の聖書箇所はかなり長いですが、一つの説教でカバーする必要があります。聖句は創世記 26章の 34 節から始め、27 章の 40 節まで読み進めます。この二人の兄弟の物語で明らかになるのは泥沼化した家族の実態と神の御業です。神が私たちの厄介な状態のなかでさえ働かれて下さることを見せてくれます。まず、祈りその後、物語全体を読みます。

祈りましょう。

#### 創世記 26章 34~35 節

34. エサウは四十歳になって、ヒッタイト人ベエリの娘ユディトと、ヒッタイト人エロンの娘バセマテを妻に迎えた。

35. 彼女たちは、イサクとリベカにとって悩みの種となった。

#### 創世記 27章 1~40 節

1. イサクが年をとり、目がかすんでよく見えなくなったときのことである。彼は上の息子エサウを呼び寄せて、「わが子よ」と言った。すると彼は「はい、ここにおります」と答えた。2. イサクは言った。「見なさい。私は年老いて、いつ死ぬか分からない。3. さあ今、おまえの道具の矢筒と弓を取って野に出て行き、私のために獲物をしとめて来てくれないか。4. そして私のために私の好きなおいしい料理を作り、ここに持って来て、私に食べさせてくれ。私が死ぬ前に、私自ら、おまえを祝福できるように。」5. リベカは、イサクがその子エサウに話しているのを聞いていた。それで、エサウが獲物をしとめて父のところに持って来ようと野に出かけたとき、6. リベカは息子のヤコブに言った。「今私は、父上があなたの兄エサウにこう言っておられるのを聞きました。7. 『獲物を捕って来て、私においしい料理を作ってくれ。食べて、死ぬ前に、主の前でおまえを祝福しよう。』8. さあ今、子よ、私があなたに命じることを、よく聞きなさい。9. さあ、群れのところに行って、そこから最上の子やぎを二匹取って私のところに来なさい。私はそれで、あなたの父上の好きな、おいしい料理を作しましょう。10. あなたが父上のところに持って行けば、食べて、死ぬ前にあなたを祝福して下さるでしょう。」11. ヤコブは母リベカに言った。「でも、兄さんのエサウは毛深い人なのに、私の肌は滑らかです。12. もしかすると父上は私にさわって、私にからかわれたと思うでしょう。私は祝福どころか、のろいをこの身に招くことになります。」13. 母は彼に言った。「子よ、あなたへののろいは私の身にあるように。ただ私の言うことをよく聞いて、行って子やぎを取って来なさい。」14. それでヤコブは行って、取って母のところに持って来た。母は、父の好む、おいしい料理を作った。15. それからリベカは、家の中で自分の手もとにあった、上の息子エサウの衣を取って来て、それを下の息子ヤコブに着せ、16. また、子やぎの毛皮を、彼の両腕と、首の滑らかなところに巻き付けた。17. そうして、自分が作ったおいしい料理とパンを、息子ヤコブの手に渡した。18. ヤコブは父のところに行き、「お父さん」と言った。イサクは「おお。おまえはだれかね、わが子よ」と尋ねた。19. ヤコブは父に、「長男のエサウです。私はお父さんが言われたとおりにしました。どうぞ、起きて座り、私の獲物を召し上がってください。そうして、自ら私を祝福してください」と答えた。20. イサクは、その子に言った。「どうして、こんなに早く見つけることができたのかね、わが子よ。」彼は答えた。「あなたの神、主が私のために、取り計らってくださったのです。」21. そこでイサクはヤコブに言った。「近くに寄ってくれ。わが子よ。おまえが本当にわが子エサウなのかどうか、私はおまえにさわってみたい。」22. ヤコブが父イサクに近寄ると、イサクは彼にさわり、そして言った。「声はヤコブの声だが、手はエサウの手だ。」23. ヤコブの手が、兄エサウの手のように毛深かったので、イサクには見分けがつかなかった。それでイサクは彼を祝福しようとして、24. 「本当におまえは、わが子エサウだね」と言った。するとヤコブは答えた。「そうです。」25. そこでイサクは言った。「私のところに持って来なさい。わが子の獲物を食べたい。そうして私自ら、おまえを祝福しよう。」そこでヤコブが持って来ると、イサクはそれを食べた。またぶどう酒を持って来ると、それも飲んだ。26. 父イサクはヤコブに、「近寄って私に口づけしてくれ、わが子よ」と言ったので、

27. ヤコブは近づいて、彼に口づけした。イサクはヤコブの衣の香りを嗅ぎ、彼を祝福して言った。「ああ、わが子の香り。主が祝福された野の香りのようだ。28. 神がおまえに天の露と地の肥沃、豊かな穀物と新しいぶどう酒を与えてくださるように。29. 諸国の民がおまえに仕え、もろもろの国民がおまえを伏し拝むように。おまえは兄弟たちの主となり、おまえの母の子がおまえを伏し拝むように。おまえを呪う者がのろわれ、おまえを祝福する者が祝福されるように。」30. イサクがヤコブを祝福し終わり、ヤコブが父イサクの前から出て行くとすぐに、兄のエサウが獵から戻って来た。31. 彼もまた、おいしい料理を作って、父のところに持って来た。そして父に言った。「お父さん。起きて、息子の獲物を召し上がってください。あなた自ら、私を祝福してくださるために。」32. 父イサクは彼に言った。「だれだね、おまえは。」彼は言った。「私はあなたの子、長男のエサウです。」33. イサクは激しく身震いして言った。「では、いったい、あれはだれだったのか。獲物をしとめて、私のところに持って来たのは。おまえが来る前に、私はみな食べてしまい、彼を祝福してしまった。彼は必ず祝福されるだろう。」34. エサウは父のことばを聞くと、声の限りに激しく泣き叫び、父に言った。「お父さん、私を祝福してください。私も。」35. 父は言った。「おまえの弟が来て、だましたのだ。そしておまえへの祝福を奪い取ってしまった。」36. エサウは言った。「あいつの名がヤコブというのも、このためか。二度までも私を押しつけて。私の長子の権利を奪い取り、今また、私への祝福を奪い取った。」また言った。「私のためには、祝福を取っておかれなかったのですか。」37. イサクは答えてエサウに言った。「ああ、私は彼をおまえの主とし、すべての兄弟を彼にしもべとして与えた。また穀物と新しいぶどう酒で彼を養うようにした。わが子よ、おまえのためには、いったい何ができるだろうか。」38. エサウは父に言った。「お父さん、祝福は一つしかないのですか。お父さん、私を祝福してください。私も。」エサウは声をあげて泣いた。39. 父イサクは彼に答えた。「見よ。おまえの住む所には地の肥沃がなく、上から天の露もない。40. おまえは自分の剣によって生き、自分の弟に仕えることになる。しかし、おまえが奮い立つなら、おまえは自分の首から彼のくびきを解き捨てるだろう。」

これが二人の息子たちの物語です。この話を要約すると、イサクは死を目前にしていました。彼は誰もがそう願うように彼の長子に神の祝福を受け継ぐことを望んでいました。しかし、彼の妻リベカと彼の次男ヤコブはその祝福がヤコブに与えられることを望みました。彼らはイサクの祝福がヤコブに与えられるようにイサクをだましました。そして、エサウとイサクがそれに気づいた時、エサウを祝福することは出来ず、結果的に呪う事しかできませんでした。最初に気づくべき重要なことは、イサクが神の御計画を知りながら変えようとしたことです。イサクは間違いなく神が息子たちが生まれる前から、兄が弟に仕えると告げていたことを知っていました。創世記25章23節でリベカは神に告げられました。創世記 25章23節 **すると主は彼女に言われた。「二つの国があなたの胎内にあり、二つの国民があなたから分かれ出る。一つの国民は、もう一つの国民より強く、兄が弟に仕える。」**

アブラハム、イサク、そしてヤコブと引き続く物語で明らかなことは神御自身が祝福される者を定められること、またそれを秘密とされないことです。神は御計画を明白に啓示されます。なぜならば、神は御自身を啓示される神だからです。それは、神が御言葉によって天地を創造された時から、モーセに初めて聖書が与えられ、その書を私たちが学ぶ現在も変わりません。しかし、イサクはその神の啓示を無視して、自ら解決しようとしてしました。彼が子供ができなかった時には強い信仰を示しましたが、この彼の行いは彼の父アブラハムとイシュマエルの誕生を反映しました。イサクに厳しく批判的になる前に、自らを省みましょう。私たち自身は、どれだけ自分たちの好きなように好きなことをして、自分自身で何事も決めて、神の御言葉で読んだ神の啓示を拒否してきたでしょうか。私たちは残念ですがあまりに多くの場合そうしています。しかし、どんな泥沼状態でも、時として反抗的な者たちを通してでさえも、神は御計画を成就され真理が現されます。イサクだけが悪いとは思わないでください。リベカとヤコブは彼らの欺きで神の信仰も愛のかけらも示しませんでした。考えてみてください。彼らはそれぞれ自分の夫と父親の高齢と

不良な体調をいいことに彼を欺いたのです。彼らの行いには全く愛が欠けています。もちろん、リベカとヤコブにとり、それが神の御心でした。しかし、神の御心を成就するために罪深い方法を用いたために実際彼らは否定のしようのない神への信頼のなさを露呈したのです。そして、エサウです。この聖句はエサウによる家族の価値観の拒否から始まり、彼の人生の選択によって彼の父と母を大いに悩ませました。創世記 26 章 35 節が指摘したように、彼の妻らが彼の両親の**悩みの種となった**のです。この家族はこの時点で泥沼にはまっていました。このゴタゴタの原因は両親による彼らの子供たちのえこひいきでした。これは今でも問題を起こしています。皆さんも誰かしら、他の兄弟や姉妹がその人以上にひいきされたり愛されたりさえしたために消えることのない心の傷を負った大人の人を知っているのではないのでしょうか。文化によっては、息子が娘以上に大切にされ、多くの女性が愛されても必要とされてもいないと感じています。もし、あなたがその一人なら、福音のメッセージはあなたのためにあります。福音はこの世が混乱している場所であることを認めています。罪は私たち全員に広まっています。ですから、全員がローマ人への手紙 3 章 23 節に含まれているのです。ローマ人への手紙 3 章 23 節 **すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、**と語ります。罪は私たちの家族、社会構造のすべてに影響を与えました。それによって、私たちの中には差別や、虐待、犯罪など私たちに肉体的、精神的、そして霊的に影響を与えるすべての罪に直面する人がいます。私たち全員が犯した個人的な罪と罪によって引き起こされた心の痛みと霊的な痛みに対する唯一の答えは、私たちの罪の結果、イエス・キリストが私たちの罪のために死なれ、蘇られて死を克服した福音です。

コリント人への手紙 第一 15 章 3~4 節はこのメッセージはあなたがたが聞く 事ができる最重要なメッセージであり、罪に対する最後の答えであることを明確にしています。 **3. 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、4. また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、** 数週間後にヤコブの生涯を学んでいくと、神がヤコブの生涯で回復と癒しがもたらされるよう、徐々に働かれるのを見ます。ヤコブにとり、これは差し迫った一連の作業ではありません。私たちのほとんどにとり、私たちの生涯の神の働きのプロセスはキリストの信仰と彼を主として救い主として受け入れてから始まります。しかし、聖化と神の恵みの中に成長することは一生涯かかるプロセスです。私たちは生涯をヤコブの人生のこの時点の彼のように良い暮らしのために、霊的に言えば祝福された人生のために欺こうとしたり、企んだりして生きていくこともできます。それはまるで、私たちが出世の階段を上ろうとしているようにも見えます。また、過去のトラウマと取り組むためにカウンセリングを求めるなど、他にも多くの必ずしも悪くない事もあります。しかし、キリストを離れては一時的な益としかありません。ヤコブは学ばなければなりませんでした。私たちの時としての祝福は私たちの欺きによってではなく、私たちの努力によってでもなく、神が与えられることであることを学ばなければなりません。つまり、ヤコブはアブラハムもイサクも学ばなければならなかった神を信頼することを学ばなければなりませんでした。彼は私たちが学ばなければならなかった事を学ぶ必要があったのです。それは、私たちが引用するだけではなく、実際に信じる必要がある箴言 3 章 5-6 節の御言葉です。 箴言 3 章 5~6 節 **5. 心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りに頼るな。 6. あなたの行く道すべてにおいて、主を知れ。主があなたの進む道をまっすぐにされる。**

最終的に、この二人の兄弟の話の真理は神が全てを支配されていると言うことです。神は神の支配を反映するような 人生の選択をしない罪深い人たちをも通して働かれます。神は御自身の祝福をアブラハムからイサクへ、そして今、ヤコブへ渡されるのでしょうか。そうです。神はもうすでにそれを明らかにされています。神はそれを果たされるのにヤコブの企みも嘘も必要とされません。神は望まれることをなさるのに私たちの助けは一切必要とされません。事実、イサクは彼自身がアブラハムの家族を通して明らかにされている恵を彼が引き継ごうとしていると信じていたかも知れません。 実際、それがその祝福に直接的な影響を与えたかどうかは完全には明らかではありません。 私たちが知っていることはその祝福がヤコブに与えられたことです。しかし、

39-40 節のエサウへの言葉に注目してください。「見よ。おまえの住む所には地の肥沃がなく、上から天の露もない。40. おまえは自分の剣によって生き、自分の弟に仕えることになる。しかし、おまえが奮い立つなら、おまえは自分の首から彼のくびきを解き捨てるだろう。」

しかし、また違った情景がこの兄弟の後の人生に描かれています。

創世記 33 章 3 節はこう語っています。 **ヤコブは自ら彼らの先に立って進んだ。彼は兄に近づくまで、七回地にひれ伏した。**

何世紀も後に、アブラハム、イサクとヤコブの子孫はエサウの子孫であるエドム人と戦い勝利します。おそらくイサクは知らずにその祝福により預言したのでしょう。しかし、彼らが生きている間は、神の憐れみによって、イサクがエサウにかけた呪いは実現することはありませんでした。ヤコブがひれ伏したのは、神の憐れみが彼の人生に介入し彼に謙遜を教え、真の信仰と悔い改めをもたらしたのです。神の憐れみが介入しエサウは彼の弟を許すまでに心を動かしたのです。神は目的を成就されるために厄介な罪深い人を用いられ、御旨に沿って祝福をもたらされます。しかし、最終的にキリスト信仰に導かれる人たちを神は彼らをその泥沼に残したままにはされません。神は私たちの罪を赦され、私たちの命は回復されます。神はその憐れみと恵を注がれヤコブのような欺く者を用いられ彼の子孫であるイエス・キリストを通してこの世を真に祝福されます。33 章に向かう道はヤコブの自業自得により、彼自身欺きによる罪を犯され さらに泥沼化した家族の問題と心痛を見ます。しかし、それ以上に神の恵みと憐れみをさらに深く理解することになります。私たちは神の民としてぜひ神の御心を神の道で求め従い、信仰の欠如が否応なくもたらす痛みと崩壊を回避しましょう。

祈りましょう。

## Genesis 26:34-27:40 A Tale of Two Brothers

Today's passage is quite long, but necessary to cover in one sermon. Our passage is Genesis 26, starting with verse 34, and we will read through chapter 27, verse 40. What unfolds in this Tale of Two Brothers is a picture of a messy family, but also the work of God. It shows us that God works even in our messiness. Let's pray and then we will read this complete story. Let's pray.

<sup>34</sup> When Esau was forty years old, he took Judith the daughter of Beeri the Hittite to be his wife, and Basemath the daughter of Elon the Hittite, <sup>35</sup> and they made life bitter<sup>[f]</sup> for Isaac and Rebekah. **27** When Isaac was old and his eyes were dim so that he could not see, he called Esau his older son and said to him, "My son"; and he answered, "Here I am." <sup>2</sup> He said, "Behold, I am old; I do not know the day of my death. <sup>3</sup> Now then, take your weapons, your quiver and your bow, and go out to the field and hunt game for me, <sup>4</sup> and prepare for me delicious food, such as I love, and bring it to me so that I may eat, that my soul may bless you before I die."

<sup>5</sup> Now Rebekah was listening when Isaac spoke to his son Esau. So when Esau went to the field to hunt for game and bring it, <sup>6</sup> Rebekah said to her son Jacob, "I heard your father speak to your brother Esau, <sup>7</sup> 'Bring me game and prepare for me delicious food, that I may eat it and bless you before the Lord before I die.'<sup>8</sup> Now therefore, my son, obey my voice as I command you. <sup>9</sup> Go to the flock and bring me two good young goats, so that I may prepare from them delicious food for your father, such as he loves. <sup>10</sup> And you shall bring it to your father to eat, so that he may bless you before he dies." <sup>11</sup> But Jacob said to Rebekah his mother, "Behold, my brother Esau is a hairy man, and I am a smooth man. <sup>12</sup> Perhaps my father will feel me, and I shall seem to be mocking him and bring a curse upon myself and not a blessing."<sup>13</sup> His mother said to him, "Let your curse be on me, my son; only obey my voice, and go, bring them to me."

<sup>14</sup> So he went and took them and brought them to his mother, and his mother prepared delicious food, such as his father loved. <sup>15</sup> Then Rebekah took the best garments of Esau her older son, which were with her in the house, and put them on Jacob her younger son. <sup>16</sup> And the skins of the young goats she put on his hands and on the smooth part of his neck. <sup>17</sup> And she put the delicious food and the bread, which she had prepared, into the hand of her son Jacob.

<sup>18</sup> So he went in to his father and said, "My father." And he said, "Here I am. Who are you, my son?"<sup>19</sup> Jacob said to his father, "I am Esau your firstborn. I have done as you told me; now sit up and eat of my game, that your soul may bless me." <sup>20</sup> But Isaac said to his son, "How is it that you have found it so quickly, my son?" He answered, "Because the Lord your God granted me success." <sup>21</sup> Then Isaac said to Jacob, "Please come near, that I may feel you, my son, to know whether you are really my son Esau or not."<sup>22</sup> So Jacob went near to Isaac his father, who felt him and said, "The voice is Jacob's voice, but the hands are the hands of Esau." <sup>23</sup> And he did not recognize him, because his hands were hairy like his brother Esau's hands. So he blessed him. <sup>24</sup> He said, "Are you really my son Esau?" He answered, "I am." <sup>25</sup> Then he said, "Bring it near to me, that I may eat of my son's game and bless you." So he brought it near to him, and he ate; and he brought him wine, and he drank.

<sup>26</sup> Then his father Isaac said to him, “Come near and kiss me, my son.” <sup>27</sup> So he came near and kissed him. And Isaac smelled the smell of his garments and blessed him and said, “See, the smell of my son is as the smell of a field that the Lord has blessed! <sup>28</sup> May God give you of the dew of heaven and of the fatness of the earth and plenty of grain and wine. <sup>29</sup> Let peoples serve you, and nations bow down to you. Be lord over your brothers, and may your mother's sons bow down to you. Cursed be everyone who curses you, and blessed be everyone who blesses you!”

<sup>30</sup> As soon as Isaac had finished blessing Jacob, when Jacob had scarcely gone out from the presence of Isaac his father, Esau his brother came in from his hunting. <sup>31</sup> He also prepared delicious food and brought it to his father. And he said to his father, “Let my father arise and eat of his son's game, that you may bless me.” <sup>32</sup> His father Isaac said to him, “Who are you?” He answered, “I am your son, your firstborn, Esau.” <sup>33</sup> Then Isaac trembled very violently and said, “Who was it then that hunted game and brought it to me, and I ate it all before you came, and I have blessed him? Yes, and he shall be blessed.”

<sup>34</sup> As soon as Esau heard the words of his father, he cried out with an exceedingly great and bitter cry and said to his father, “Bless me, even me also, O my father!”<sup>35</sup> But he said, “Your brother came deceitfully, and he has taken away your blessing.” <sup>36</sup> Esau said, “Is he not rightly named Jacob?<sup>[a]</sup> For he has cheated me these two times. He took away my birthright, and behold, now he has taken away my blessing.” Then he said, “Have you not reserved a blessing for me?” <sup>37</sup> Isaac answered and said to Esau, “Behold, I have made him lord over you, and all his brothers I have given to him for servants, and with grain and wine I have sustained him. What then can I do for you, my son?” <sup>38</sup> Esau said to his father, “Have you but one blessing, my father? Bless me, even me also, O my father.” And Esau lifted up his voice and wept.

<sup>39</sup> Then Isaac his father answered and said to him: “Behold, away from<sup>[b]</sup> the fatness of the earth shall your dwelling be, and away from<sup>[c]</sup> the dew of heaven on high. <sup>40</sup> By your sword you shall live, and you shall serve your brother; but when you grow restless you shall break his yoke from your neck.”

That's the story of these two sons. To summarize this story. Isaac was dying. He wanted to pass on God's blessing to his oldest son, which would be the normal thing to do. But Rebekah, his wife and his younger son Jacob wanted the blessing to go to Jacob. They tricked Isaac into giving his blessing to Jacob. And when Esau and Isaac realized it, instead of blessing Esau, he could only in a way curse him. **The first fact that is important to note is that Isaac knew God's plan but tried to change it.** Isaac was undoubtedly aware that God had already said before the boys were born that the younger would serve the older. In [Genesis 25:23](#) Rebekah is told by God... “Two nations are in your womb, and two peoples from within you shall be divided; the one shall be stronger than the other, the older shall serve the younger.” What is clear in the continuing story of Abraham, Isaac and then Jacob is that God chooses who he will bless, and he doesn't keep it secret. His plan is clearly revealed, because God is a God who reveals himself. That has been the case since creation was spoken into existence and the Bible was given starting with Moses and the book we are currently studying. But Isaac ignored that revelation and took matters into his own hands. While his faith was strong in the face of childlessness, his actions here reflected his father Abraham and

the birth of Ishmael. But before we think too harshly of Isaac, how often do we reject God's revelation that we read in the Word of God, because we want to do our own things, to make our own decisions. I fear that we do that too often. But through it all, the strong truth comes through that God works his plan even through messy and sometimes rebellious people

And don't think that Isaac was the only one at fault. Rebekah and Jacob showed no faith or love in their deception. Think about it, they were deceiving their own husband and father in a way that took advantage of his age and physical condition. There is nothing loving in their actions. Of course, to Rebekah and Jacob, this is God's will; but in using sinful methods to accomplish God's Will, they actually demonstrated a distinct lack of trust in God. And then there is Esau. This passage started with Esau rejecting his families values, and causing problems for his mother and father with his life choices. His wives "**made life bitter**" for his parents as Genesis 26:35 pointed out. This family was a mess at this point. And much of this mess was caused by parents playing favorites with their children. This still causes problems. We all probably know adults who have lasting emotional scars in their lives because a brother or sister was preferred and even loved over them. In some cultures, a son is prized more than a daughter, to the point where many women feel unloved and unwanted. If that is you, then the message of gospel is for you. The gospel recognizes that this world is a messed up place. Sin has infected us personally so that all of us are included in [Romans 3:23](#) that says, "**All have sinned and fall short of the glory of God.**" It has affected our families and our social structures of society so that some of us face discrimination, abuse, crime – all sins against us that can affect us physically, emotionally and spiritually. The only answer to our sin personally which all of us have committed and the emotional pain and spiritual pain caused by sin against us is the good news that Jesus Christ died for our sins and rose again defeating death, which is the result of our sin. [1 Corinthians 15:3-4](#) is clear that this message is the most important message you can hear and the final answer to sin. [For I delivered to you as of first importance what I also received: that Christ died for our sins in accordance with the Scriptures, 4 that he was buried, that he was raised on the third day in accordance with the Scriptures](#)... In a few weeks, as we continue to study the life of Jacob, we will see God gradually work in Jacob's life to bring restoration, and healing. For Jacob, this is not an immediate process. For most of us this process of God's work in our life begins with faith in Christ and accepting him as our Lord and Savior, but sanctification and growing in God's grace is a lifetime process.

We can spend our lives like Jacob was living at this point in his life, trying to deceive and scheme in order to live a good life or in spiritual terms a blessed life. For us this may look like trying to climb the corporate ladder, seek counseling in order to deal with past trauma, many other things not necessarily wrong, but when done apart from Christ, only of temporary benefit. Jacob had to learn and we sometimes need to learn that blessings are given by God, not gained by deceit or by our own efforts. In other words, Jacob had to learn what Abraham needed to learn and Isaac had to learn – to trust God. He needed to learn what we need to learn. And that is that we need to not just quote but really believe the words of [Proverbs 3:5-6](#), **Trust in the Lord with all your heart, and do not lean on your own understanding. 6 In all your ways acknowledge him, and he will make straight your paths.** Ultimately, the truth in this story of these two brothers is that God is in control! And he works through and in people who are sinful and not making choices that reflect his control in their lives. Was God going to pass his blessing from Abraham

to Isaac and now to Jacob? Yes! He had already made that clear. God did not need Jacob's scheming and lying to make that blessing happen. God doesn't need our help to do anything he wants to do. In fact, while Isaac may have believed that he was passing on the blessing that God was unfolding through Abraham's family. In fact, it is not entirely clear that this directly affected that blessing. We do know that the blessing went to Jacob, but notice the words to Esau in verses 39-40, **Behold, away from the fatness of the earth shall your dwelling be, and away from the dew of heaven on high. <sup>40</sup> By your sword you shall live, and you shall serve your brother; but when you grow restless you shall break his yoke from your neck.** But a different picture is painted later in these brothers' lives. **Genesis 33:3 says, 3 He himself (Jacob) went on before them, bowing himself to the ground seven times, until he came near to his brother (Esau).** Centuries later, the descendants of Abraham, Isaac and Jacob, the Israelites would do battle against the Edomites, the descendants of Esau, and have the victory. That is likely what Isaac is unknowingly prophesying with that blessing. But during their lifetimes, God's mercy was seen in the near curse that Isaac placed on Esau not coming true. Jacob bowed to his brother because God's mercy had intervened in his life to teach him humility and bring true faith and repentance. God's mercy had intervened in Esau to bring him to a place of forgiving his brother. You see God uses messy sinful people to accomplish his purpose and bring blessing according to his purpose, but for those who ultimately come to faith in Christ, he doesn't leave them in their messiness. He forgives us of sin, he restores our lives. He pours out his mercy and his grace to take a deceiver like Jacob and truly bless the world through his descendant Jesus Christ. The path to get to chapter 33 will take Jacob through a period of getting a taste of his own medicine, of being sinned against by deception himself leading to more messy families and heartache, but also a greater understanding of God's grace and his mercy. Let each of us as God's people seek to follow God's will in God's way and avoid the pain and brokenness that a lack of faith in God will inevitably bring. Let's pray